

この資料は、英国 BAT が 2023 年 1 月 31 日（現地時間）に発表したプレスリリースを日本語に翻訳・要約したもので、資料の内容および解釈については英語が優先されます。また、日本の法規制などの観点から一部、削除、改変または追記している部分があります。英語版は[こちら](#)をご参照ください。

BAT、変革を加速：役員の変更および新たな事業地域体制の導入のお知らせ

BAT は、各事業地域、事業単位、グローバル事業の戦略的見直しを行い、組織の簡素化および変革の加速のため、2023 年 4 月 1 日より、役員の変更および新たな事業地域体制を導入します。

2020 年に「A Better Tomorrow™（より良い明日）」戦略を中心とするパーパス経営を取り入れて以来、BAT はニュー・カテゴリー製品の顧客基盤の構築、強力なグローバルブランドの成長、将来に向けた組織力の強化において大きな進歩を遂げてきました。

新たな事業地域体制では、各事業地域の事業効率を高め、市場の優先順位を最適化し、より少数かつより大規模な事業単位の下で、BAT 全体の協力体制の強化および意思決定の迅速化を実現します。

BAT の最高経営責任者のジャック・ボールズは次のように述べています。

「戦略的なマイルストーンに向けた変革の歩みを加速させるため、当社は経営モデルをさらに研ぎ澄ませ、事業を効率化して機敏性を高め、引き続き組織力を強化する必要があります。本日発表した改革は、『A Better Tomorrow™（より良い明日）』の実現に向けたコミットメントの一環として、カテゴリー主導型の企業経営における当社の将来の基盤を強化するものであり、成長事業に注力し、変革を加速し、成長を促進するものです。」

今回の戦略的な見直しにより、市場のパターンを明確にすることで、事業地域の編成を 4 から 3 に、事業単位の編成を 16 から 12¹にそれぞれ変更すると同時に、一部市場の出口計画も加速させていきます。

新体制は、以下の 3 つの事業地域で構成します。

- 米国地域（レイノルズ・アメリカン）
- 南北アメリカ・欧州地域（AME : Americas & Europe）
- アジア太平洋・中東・アフリカ地域（APMEA : Asia Pacific, Middle East & Africa）

さらに、オーナーシップ、説明責任、注力事業を明確にするために、**チーフ・トランスフォーメーション・オフィサー**と**燃焼式たばこ製品担当ディレクター**の 2 つの役職を新たに設けます。

チーフ・トランスフォーメーション・オフィサーは、より迅速な変革の推進、主要分野における事業力強化の加速、より迅速でシンプルかつ機動的な組織の実現を担います。燃焼式たばこ製品担当ディレクターは、燃焼式たばこ製品からさらに価値を引き出し、ニュー・カテゴリー製品へのさらなる投資の加速に注力します。

¹一部の国・地域において適用される情報および協議要件に従うものとします。

これらの組織改革および以下の人事は、BAT の経営の質、深さ、多様性を反映したものであり、2023 年 4 月 1 日付で実施される予定です。

- **ヨハン・ヴァンダーモイレン (Johan Vandermeulen)** : 現欧州地域の事業地域担当ディレクターから、**チーフ・トランスフォーメーション・オフィサーに就任**
- **ルチアノ・コミン (Luciano Comin)** : **燃烧式たばこ製品担当ディレクターに就任**
- **フレデリコ・モンテイロ (Frederico Monteiro)** : 南北アメリカ・欧州地域 (AME) の**事業地域担当ディレクター**として役員会に参画
- **ガイ・メルドラム (Guy Meldrum)** : **レイノルズ・アメリカン社長**として、引き続き BAT の米国地域における主力事業を主導
- **マイケル・ジャンソッチ (Michael Dijanosic)** : アジア太平洋・中東・アフリカ地域 (APMEA) の**事業地域担当ディレクター**として、より幅広い役割を担う
- **ジャブド・イクバル (Javed Iqbal)** : **デジタル・インフォメーション担当ディレクター**として、各事業地域担当ディレクターおよびチーフ・トランスフォーメーション・オフィサーと協働し、デジタルおよびインフォメーションにおける課題の検討を BAT の変革に合わせて推進

レイノルズ・アメリカン社長、AME と APMEA の各事業地域担当ディレクター、デジタル・インフォメーション担当ディレクターは、チーフ・トランスフォーメーション・オフィサーの直属となり、燃烧式たばこ製品担当ディレクターは、最高成長責任者 (Chief Growth Officer) の直属となります。

ヨハン・ヴァンダーモイレンは、2014 年に役員会に加わり、BAT 全体で幅広い主導的な役割を担ってきました。これまで APME (アジア太平洋地域および中東地域) を統括し、その後ロシア、トルコ、グローバルブランドのディレクターとして全般的な管理およびマーケティングを統括してきました。今回の人事により、最高経営責任者のジャック・ボールズの直属となります。

ルチアノ・コミンは、AMSSA (米国を除く北米・南米地域およびサハラ以南のアフリカ地域) の事業地域担当ディレクターを務めていました。それ以前は欧州、メキシコ、マレーシアで全般的な管理およびマーケティング部門の管理職を歴任しました。

フレデリコ・モンテイロは BAT に 20 年以上勤務し、直近ではルーマニアを拠点とする中欧・南欧地域担当ディレクターを務めました。それ以前は、次世代製品担当マーケティング・ディレクター、欧州地域の事業地域マーケティング責任者、BAT ジャパンのゼネラルマネージャーなどの要職を歴任しています。

また、研究・科学担当ディレクターのデビッド・オライリー博士 (Dr. David O'Reilly) は、2023 年 2 月 28 日付で役員会を退任し、2023 年 5 月 31 日付で BAT を退職します。同氏は 2012 年 1 月 1 日に役員会に参画し、BAT の変革を支える科学的な検討課題の推進において社内外で貢献してきました。後任には、レイノルズ・アメリカンの科学研究開発担当エグゼクティブ・バイスプレジデントであるジェームス・マーフィ博士 (Dr. James Murphy) が就任します。

ジェームス・マーフィは、BAT に 17 年以上勤務し、研究開発センター、オペレーションおよびマーケティング、AMSSA (米国を除く北米・南米地域およびサハラ以南のアフリカ地域) などで要職を歴任してきました。2023 年 2 月 1 日付で研究・科

学担当ディレクターとして役員会に参画し、2023年3月1日付で最高経営責任者直属の研究・科学担当ディレクターに就任します。

BATの最高経営責任者のジャック・ボールズは、次のようにも述べています。

「今回の役員の変更は、合理化された新しい事業地域および事業単位の組織体制に沿ったものであり、満足できるものと言えるでしょう。また、フレデリコ・モンテイロとジェームス・マーフィを役員会に迎えられることは大変嬉しいことであり、彼らの活力、貢献、そして継続的なリーダーシップに期待しています。デイビッド・オライリーに対しては、過去30年間に及ぶBATへの多大な貢献に感謝しています。彼は常にBATの変革の先頭に立ち、ニュー・カテゴリー製品およびそれ以外の分野において、世界トップクラスの研究開発能力の創造・発展に貢献してきました。BATがこれから歩む道に大きな期待を寄せています。今後も一致団結して、企業ストーリーを紡ぎ、BATの未来を築き続けてまいります。」

※本文における「BAT」、「私たち」、「私たちの」という表現は、BATグループを示します。